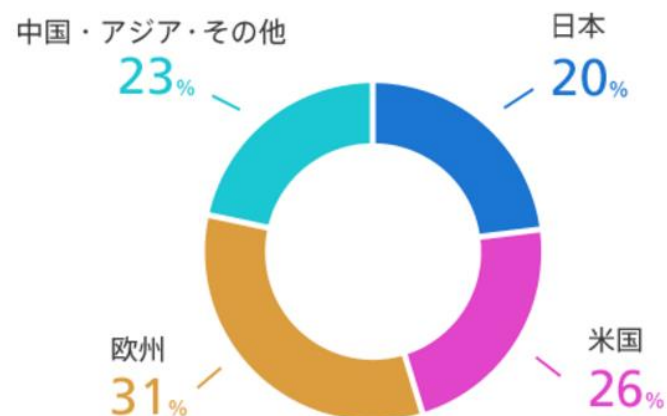


# 企業における働き方変革のあり方とその実例

エグゼクティブセミナー  
～競争力強化のための“働き方変革”～

コニカミノルタジャパン株式会社  
今井 隆広

## 連結売上高



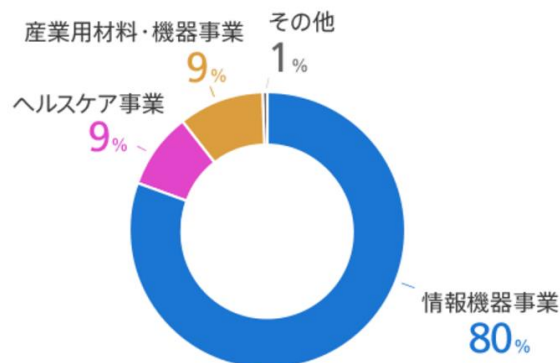
従業員数

**43,979**  
名

セールス/サービス体制

**150**  
カ国

## 事業領域



- 会社名  
コニカミノルタジャパン株式会社
- 本社  
東京都港区芝浦1-1-1  
浜松町ビル 26F
- 代表者  
代表取締役社長 原口淳
- 資本金  
3億9,710万円
- 従業員数  
3,619名（2017年4月）
- 主な事業内容



● オフィスサービス



● デジタルマーケティング  
WEB



● ヘルスケア



● センシング・IoT



● 商業・産業印刷

複合機（MFP）・プリンター、印刷用機器、ヘルスケア用機器、産業用計測機器などの販売、並びにそれらの関連消耗品、ソリューション・サービスなど。新規注力事業の強化・拡充のための開発、企画、マーケティングなど。

**kinko's**  
On Demand Solutions

1. 働き方変革が求められる外部環境
2. コニカミノルタジャパンの働き方変革  
取り組みと成果
  - ① 「働き方変革」を目指したオフィスの実現
  - ② 紙にしばられない働き方の実現
  - ③ 時間・場所にしばられない働き方の実現
3. 自社実践のノウハウを提供
  - ・ コニカミノルタジャパンのノウハウ
  - ・ コニカミノルタジャパンが提供する支援メニュー

## 働き方変革が求められる外部環境

## 日本で一日に起こっている人口の変化

### 人口について

※平成23年～平成27年

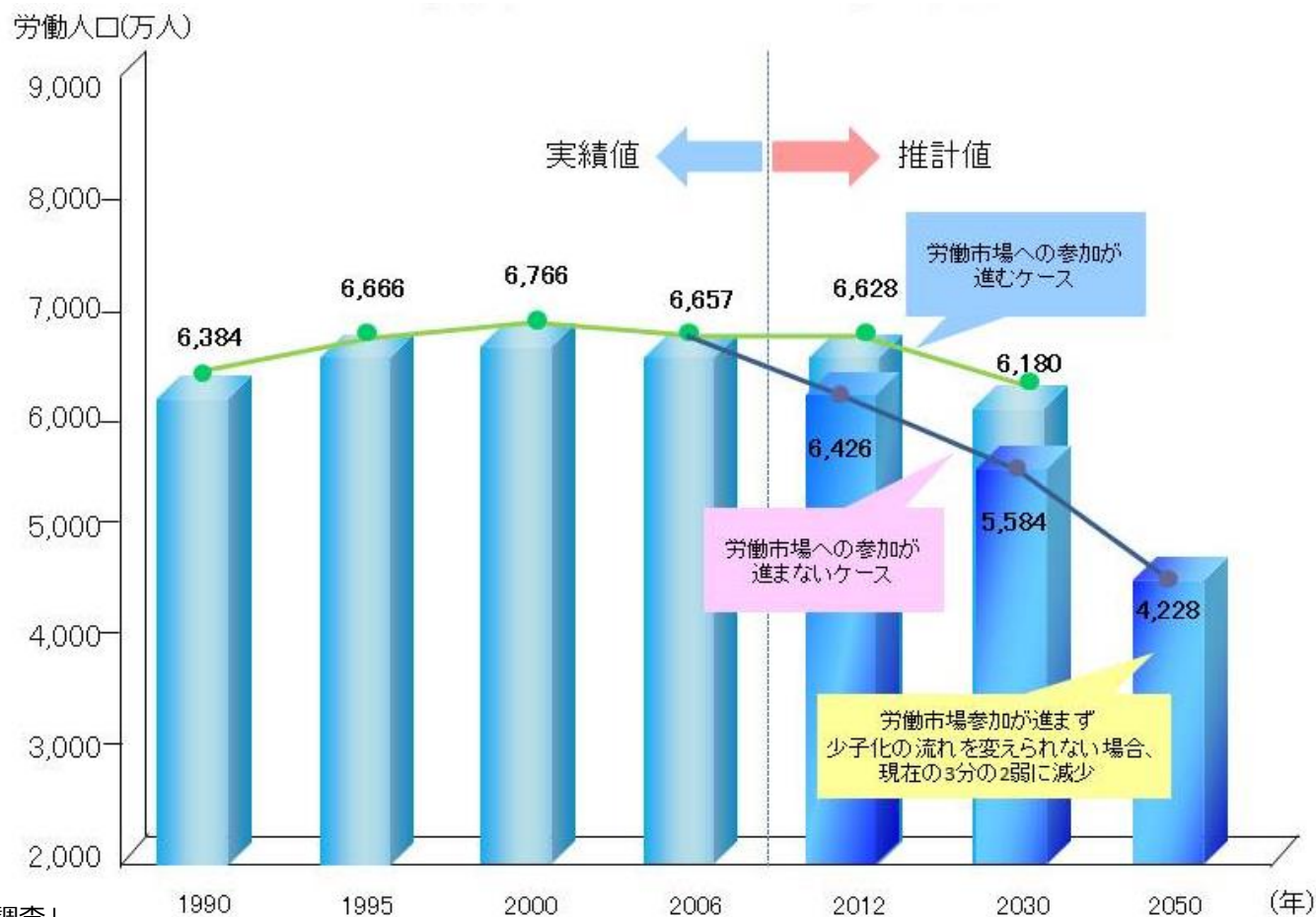
▶ 生まれるのは?  
**2,755人**

人口の減少数は  
1日当たりだと  
**780人**

▶ 亡くなるのは?  
**3,535人**

- がんでは? ..... 1,014人
- 心疾患では? ..... 537人
- 脳血管疾患では? ..... 307人
- 事故では? ..... 105人
- 工作中的事故では? ..... 3人
- 老衰では? ..... 232人
- 自殺では? ..... 66人

日本における超少子高齢化がそのまま進むと、2050年には労働力人口が現状の**3分の2**まで減少と言われていています。企業が生産性を維持するためには、労働力を確保することが重要な課題となります。



※労働力人口：15歳以上の者で、  
就業者及び就業したいと希望し  
求職活動中で、すぐに就くことが  
できるが、就業していない者  
(完全失業者)の総数



労働力を確保するためには、介護や育児など様々な条件が就労者にあっても働き続けられる環境をつくることが重要です。そこでコニカミノルタジャパンでは、**場所に縛られない働き方**を目指して”働き方変革”をすべきだと考えました。

## 介護



▶ 介護をしている人が  
介護・看護に費やす時間は？

**40分**

※

## 貴重な労働力



## 育児



▶ 6歳未満の子どもをもつ親が  
育児、家事に費やす時間は？

夫 **1時間 7分\***  
妻 **7時間 41分**

※



「働き方変革」という概念は幅広く、その手段も数多く存在します。



財務視点

賃金など  
処遇の改善

非正規雇用の処遇改善

賃金引上げと  
労働生産性向上



労働環境視点

時間・場所など  
制約の克服

柔軟な働き方が  
しやすい環境整備

通院、子育て・介護と  
仕事の両立、障がい者就労

長時間労働の是正



人財確保視点

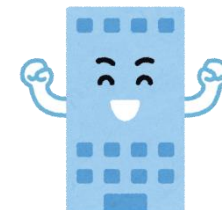
キャリアの  
構築

転職・再就職支援  
人材育成

高齢者の就業

女性・若者が活躍  
しやすい環境整備

外国人材の受入れ



# 求められる働き方 育児/介護をしながら働く場合(例)



KONICA MINOLTA

## ①ヘルパーさん到着 子供と登園



## ②会社に出社



### フリーアドレス& 無線LAN

フリーアドレス、ノートPCで  
関連スタッフと空いている  
場所で集合

### プレゼンス確認& ビジネスチャット

大阪のスタッフに確認が必要に  
プレゼンスを見ると在席で  
そのままチャットで確認



### スケジュール確認 会議招集/会議室予約

参加者、会議室の空き時間を  
オンライン予定表で確認し、会議招集

	MON	TUE	WED	THU	FRI
Bucho					
Kacho					
Mgr					
Leader					
Hira					



## ③子供のお迎えで移動



会議資料は  
クラウドに格納



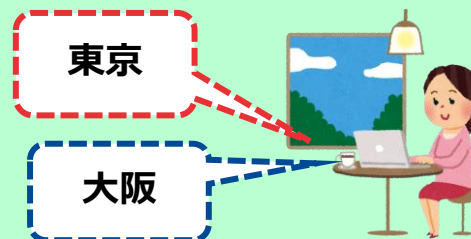
### 資料共有



スマートフォン/  
タブレットでメール確認

### オンライン会議

会議15分前のアラートで  
遅れず出席。遠隔拠点の  
スタッフとも繋がる



## ④カフェからVPN接続

## ⑦お疲れ様でした



### VPN接続



## ⑤お迎え、帰宅後 ヘルパーさんから引継ぎ

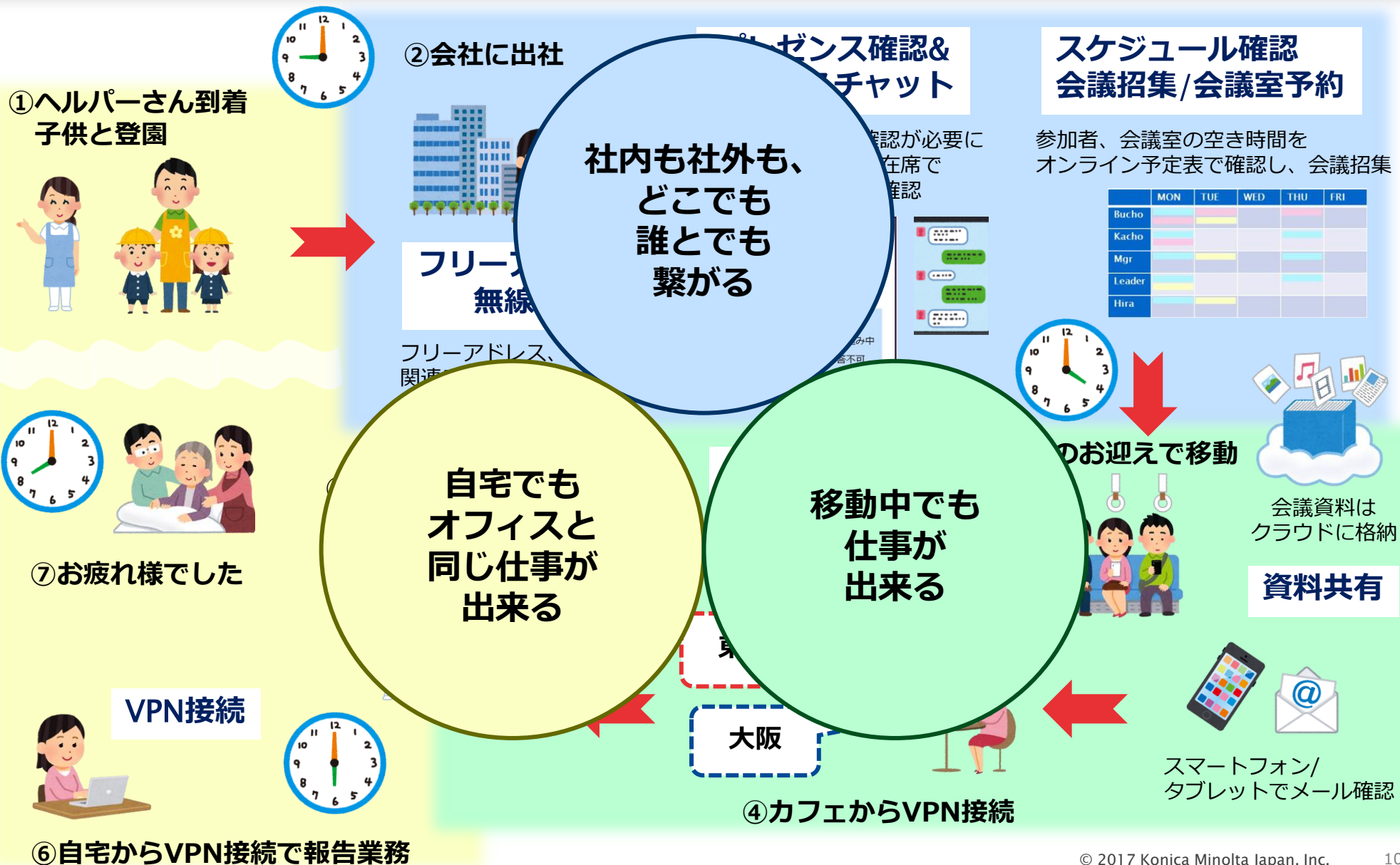


## ⑥自宅からVPN接続で報告業務

# 求められる働き方 育児/介護をしながら働く場合(例)



KONICA MINOLTA





②会社に出社

システム確認&  
チャット

スケジュール確認  
会議招集/会議室予約

①ヘルパーさん到着  
子供と登園



## オフィス≠職場という考え方

- 移動時間を有効活用できる
- 社内業務が減り、顧客接点が増える
- 災害時の事業停止期間を短縮できる効果



⑦お疲れ様で

VPN接続



⑥自宅からVPN接続で報告業務



大阪

④カフェからVPN接続



き時間を  
確認し、会議招集

WED	THU	FRI



会議資料は  
クラウドに格納

資料共有



スマートフォン/  
タブレットでメール確認

# コニカミノルタジャパンの働き方変革

「いつでも、どこでも、だれでも働ける環境づくり」をするために、コニカミノルタジャパンは様々な取り組みを継続して実践してきました。例えば、オフィス内外のインフラ整備、保管文書の削減、テレワークの導入など。



**2013年  
発足**

- 働き方変革プロジェクト発足

**2014年  
社内環境整備  
(本社オフィス移転)**

- フリーアドレス導入
- ICTインフラ整備
- Liveオフィスの実践

**2015年  
社外環境整備**

- サテライトオフィス拡充
- 営業職・技術職の直行直帰
- 外勤者にフレックス制度適用

**2016年  
保管文書ゼロ化  
全社運用開始**

- 保管文書ゼロ化の全社運用開始
- テレワークの全社トライアル実施
- 全社員にフレックス制度適用



**2017年  
テレワーク  
全社運用開始**

- テレワーク推進賞「奨励賞」受賞





私たちコニカミノルタジャパンは「いつでも、どこでも、だれでも働ける環境づくり」をコンセプトに掲げ、その手段の一環として“オフィスインフラの整備”と“紙文書の削減・電子化”の自社実践に取り組んできました。

## ～いつでも、どこでも、 だれでも働ける環境づくり～

場所に縛られない  
働き方

- オフィス内環境の整備
- テレワーク環境の整備

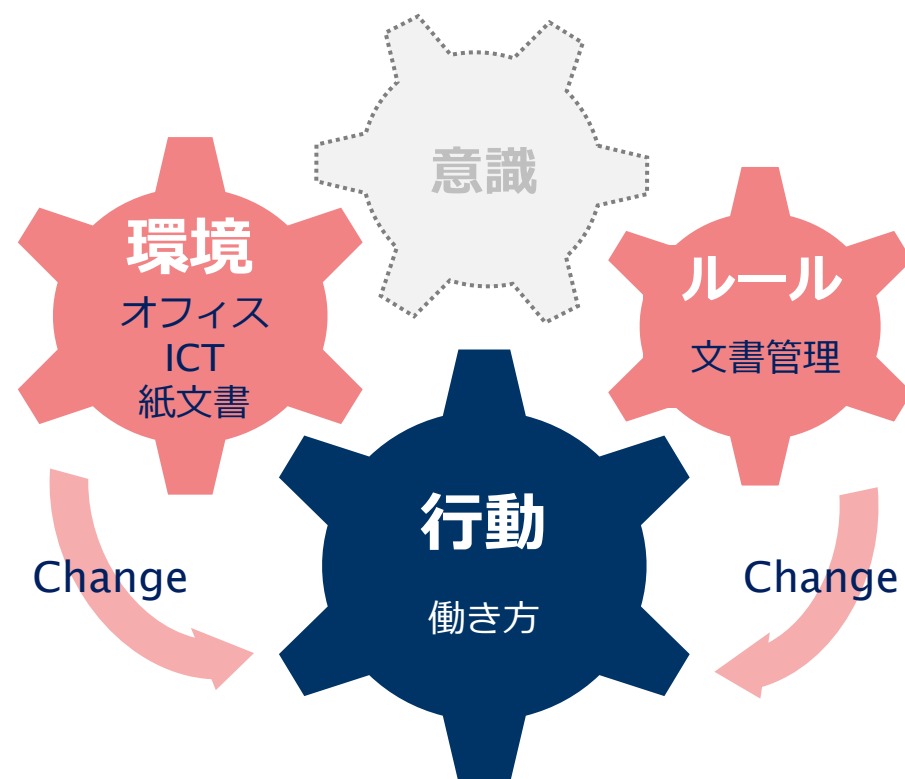
紙に縛られない  
働き方

- 社内保管文書の削減
- 文書管理ルールの見直し

これらの自社実践による経験に基づき、  
働き方変革を実現するための手段として

- オフィスインフラの整備
- 紙文書の削減・電子化

を中心とする**環境の整備**をご支援します。





## 1 「働き方変革」を目指したオフィスの実現

コニカミノルタの取組み 本社オフィス移転

## 2 紙にしばられない働き方の実現

コニカミノルタの取組み 社内の保管文書ゼロ化

## 3 時間・場所にしばられない働き方の実現

コニカミノルタの取組み テレワーク推進

## 1 「働き方変革」を目指したオフィスの実現

コニカミノルタの取組み 本社オフィス移転

## オフィスデザイン×ICTツールの活用で働く環境を刷新



### オフィスデザイン

全体が見渡せるオープンなレイアウト、多様な座席を配備。ひとりひとりがワークスタイルに応じて座る場所を選択でき、役職や部門を超えたコラボレーションを実現。

### ICT※ツールの活用

部門を超えた自由でスピーディな情報共有。効率的でムダを省いた働き方、情報・知識の共有化。

全館無線LAN化

社内SNS

コミュニケーション  
スペースの設置

予定表と連動した会議予約



クラウドストレージ

文書電子化

ユビキタス印刷  
(どこでもプリント)



## 効率的なスペース活用により、大きなコスト削減を実現

- 座席数**30%削減**、収納庫数**60%削減**
- 1人あたり坪数は**38%削減**(2.6坪→1.6坪)
- コミュニケーションスペースを増やしつつも、  
総オフィススペースは**25%削減**

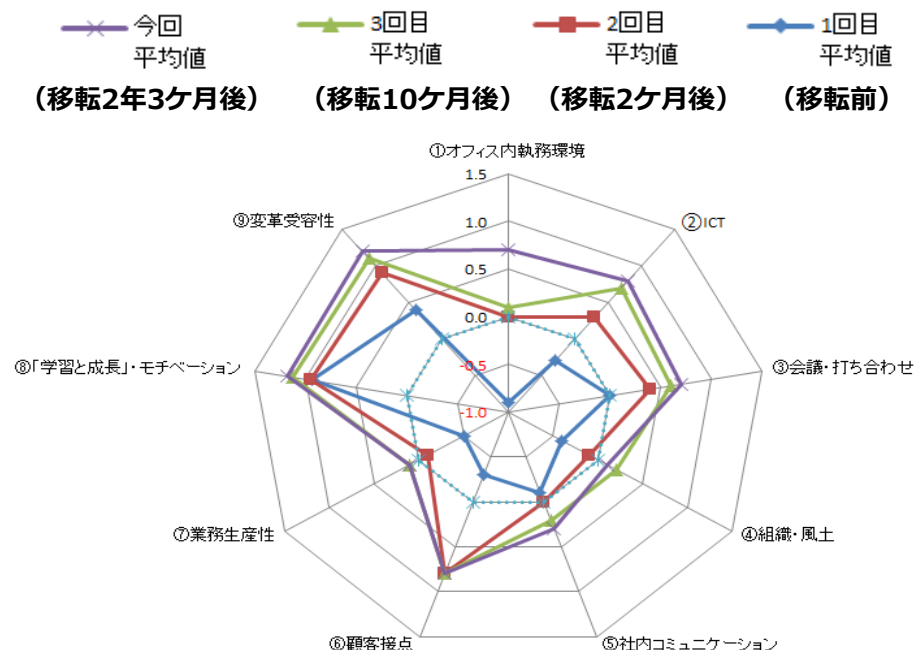


インフラ整備、引っ越し費用を含んでも、**大きなコスト削減**



## 「働く場」の変革を通じて、社員の「意識」に変化

### ■ 社内アンケート結果



新ショールーム・オフィスで社員が実際に  
使用している先端ソリューションを、お客様自身の目で  
ご覧いただけるLiveショールーム・オフィスの整備

### 効果

- ・ 社員の働きがい・満足度の向上
- ・ お客様を迎える環境の整備により、社員の積極性の向上と来場者増※
- ・ 営業提案力の強化 (ICTソリューションツールを利用・実践し提案力が強化)

※ オープン以来累計で、ショールーム来場者が10万名様(2017年6月時点)を超過

## 2 紙にしばられない働き方の実現

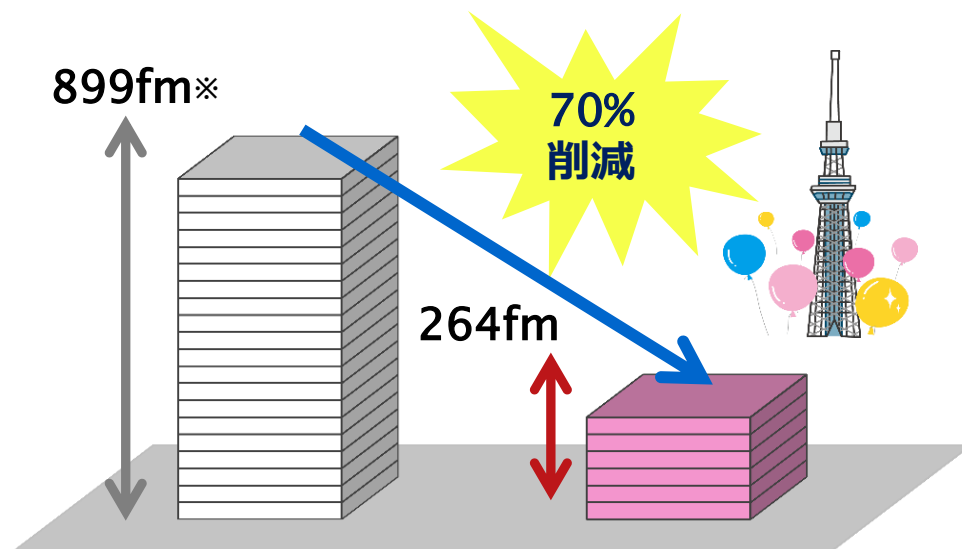
コニカミノルタの取組み 社内の保管文書ゼロ化

### 2014年8月の本社移転を契機にオフィス内紙文書を削減

#### オフィス内の保管紙文書削減

**紙文書の70%を削減！**  
(積み上げるとスカイツリー以上の高さに)

- 紙保管スペースを執務スペースに
- モビリティの向上に寄与

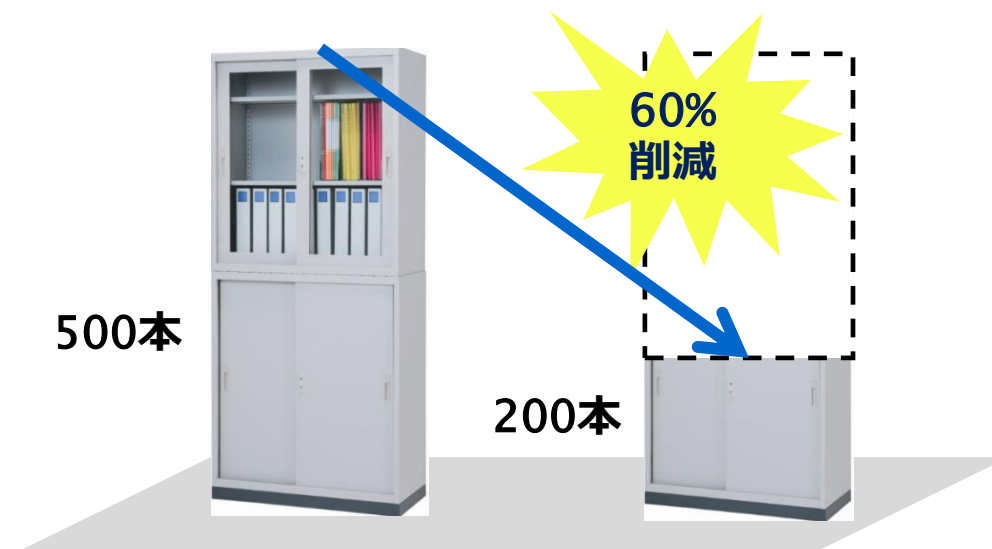


※fm: file meter(紙文書量)1メートル=約1万枚

#### 本社オフィスのキャビネット削減

**収納庫の60%を削減！**

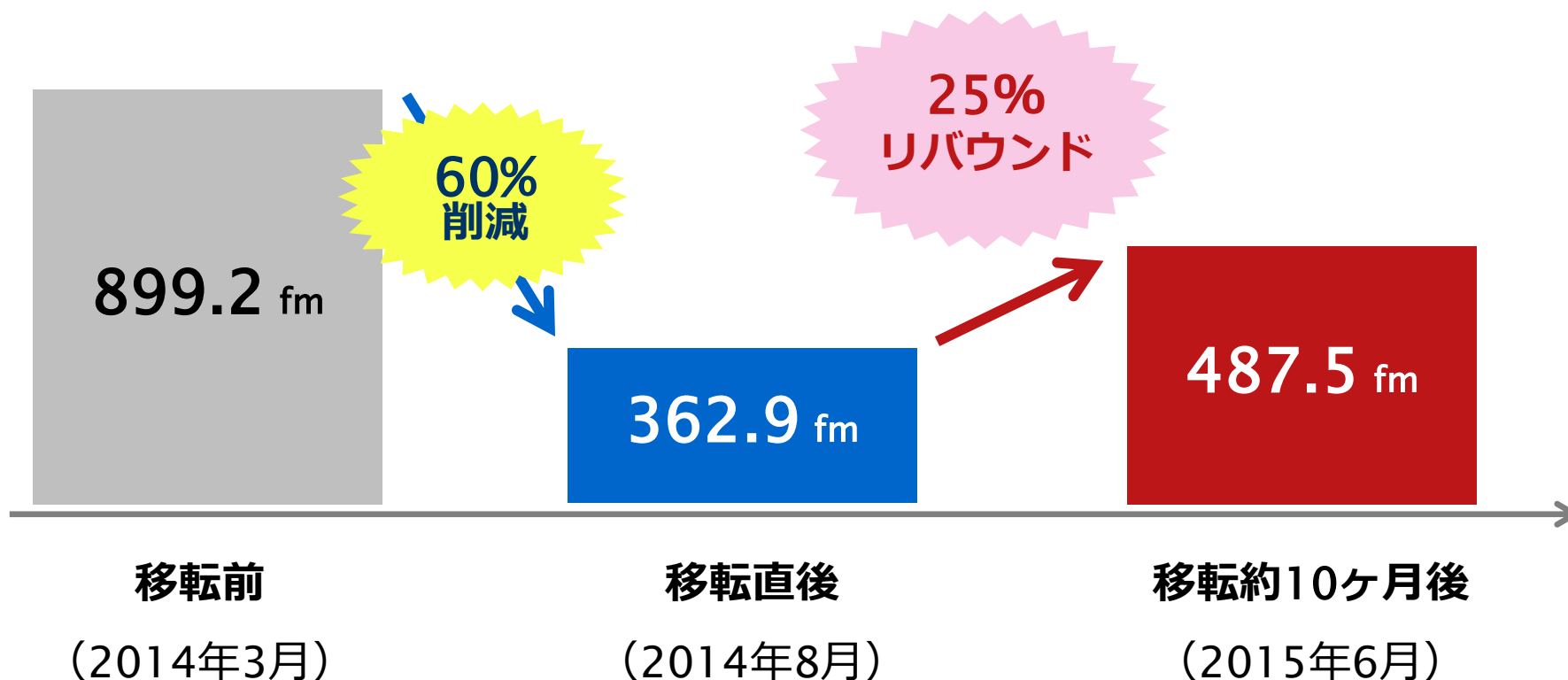
- 書類の削減と電子化
- 外部倉庫保存





### 移転10カ月後に紙文書の増加に直面

#### 【本社の保管紙文書量】



### 「働き方変革」の阻害要因に着目し、専任組織を立上げ

#### ■ 場所に縛られた働き方になってしまう

- ✓ 紙の近くでどうしても仕事をすることになる
- ✓ フリーアドレスが定着しない
- ✓ 直行、直帰がしづらい環境。営業職の効率性が低下
- ✓ 先のダイバーシティ対策の障壁

働き方そのものが  
紙に縛られている

#### ■ 情報管理が属人化してしまう

- ✓ 情報の共有化、2次活用ができない
- ✓ 重複した情報管理が散見される

## 保管文書ゼロ化 (2015年4月：専任組織の立ち上げ)

紙文書の「**利便性を肯定**」しつつ、業務上の「**運用効率を落とさない**」仕組み

Point!

保管文書ゼロ化 ≠ ペーパーレス化

## 2. 紙にしばられない働き方の実現 社内の保管文書ゼロ化



KONICA MINOLTA

### アセスメントで状況を把握し、オフィス内保管紙文書を86%削減

#### 【オフィス内の文書保管状況】

##### Before



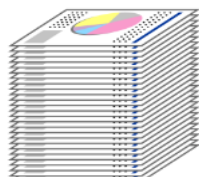
##### After



富士山の約**1.2**倍相当の  
文書を保有していた



富士山標高  
3,776m



紙文書量  
**4,564 m**

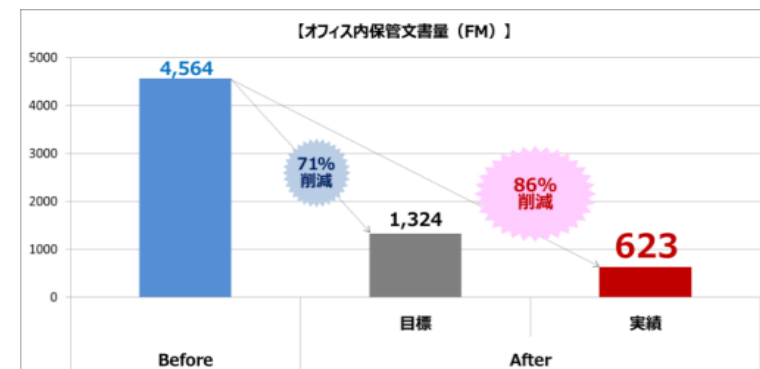
全社オフィスに保管していた  
紙文書量を**86%**削減



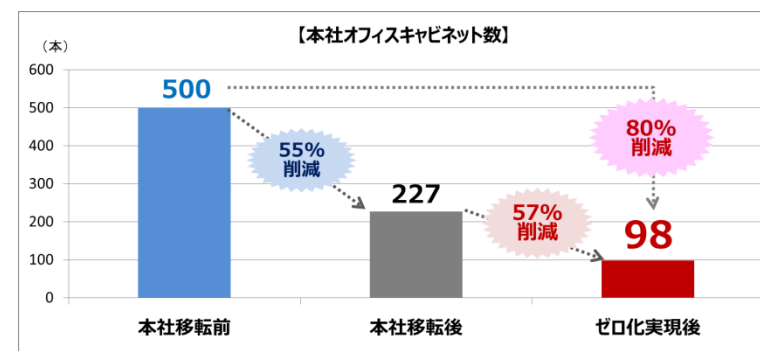
オフィス内に残る紙文書は  
仕掛中文書のみ

社内の流動文書を  
**5%**以内にとどめる運用

#### 【オフィス内の保管紙文書量】



#### 【本社オフィスのキャビネット数】



### 「ルール・システム・人」の各要素を三位一体と捉えて、働く仕組みを変える

#### ルール

##### 明確なルールを制定

- ・ 文書管理規程の全面改定
- ・ 運用ガイドラインの作成



- ・ 文書管理規定類
- ・ 運用ガイドライン
- ・ 固有物権限一覧表

#### システム

##### 文書の電子化を推進

- ・ ワークフローシステムの入替
- ・ 文書管理システムの導入



- ・ システム要件定義書
- ・ システム比較検討表

#### 人

##### 文書管理体制を構築

- ・ 文書管理責任者の選任
- ・ 運用チェック機能の強化



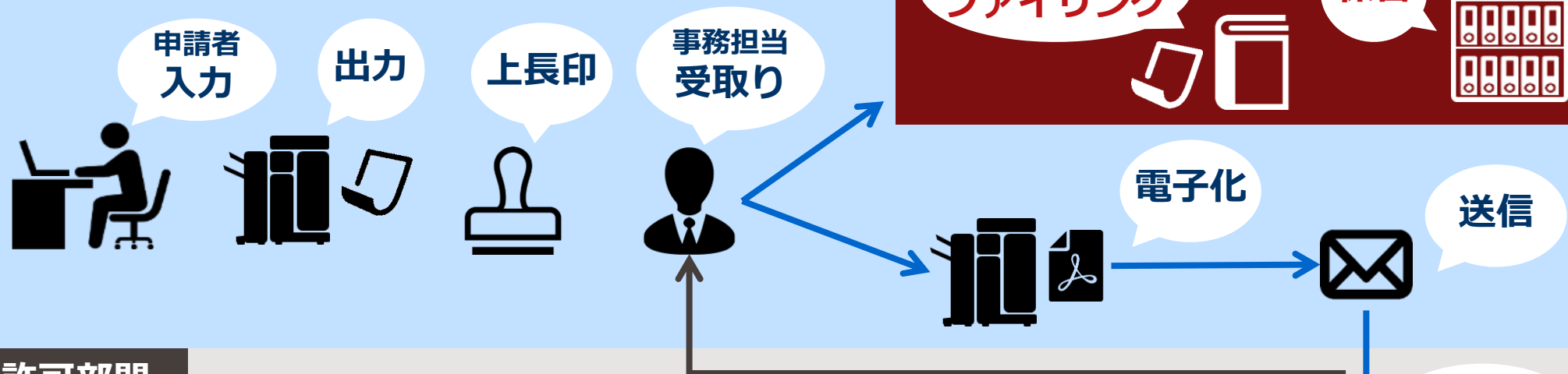
- ・ 文書管理体制図
- ・ 文書管理権限・役割表

## 2. 紙にしばられない働き方の実現 アセスメントで可視化された運用

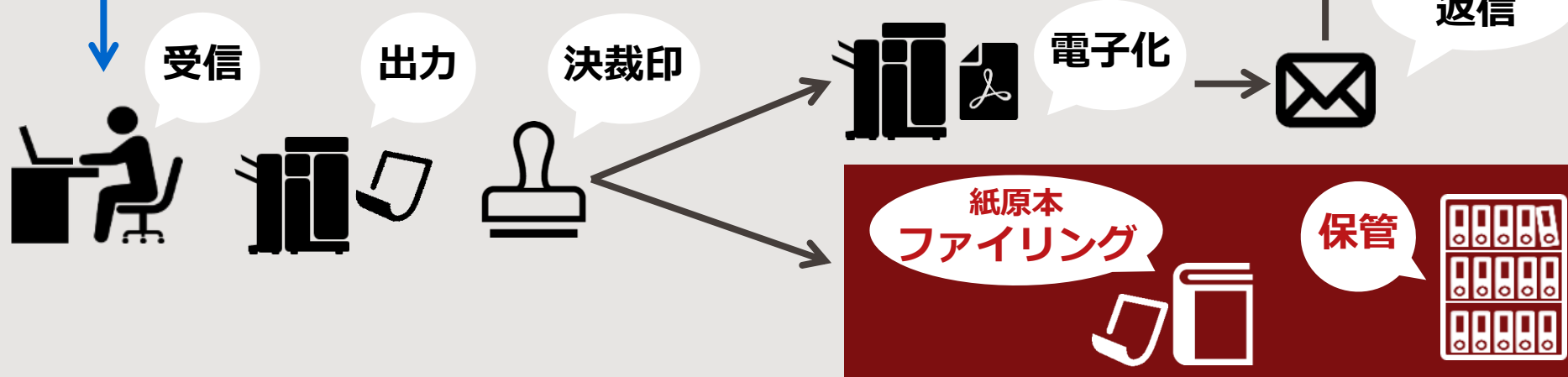


KONICA MINOLTA

### 申請部門



### 許可部門



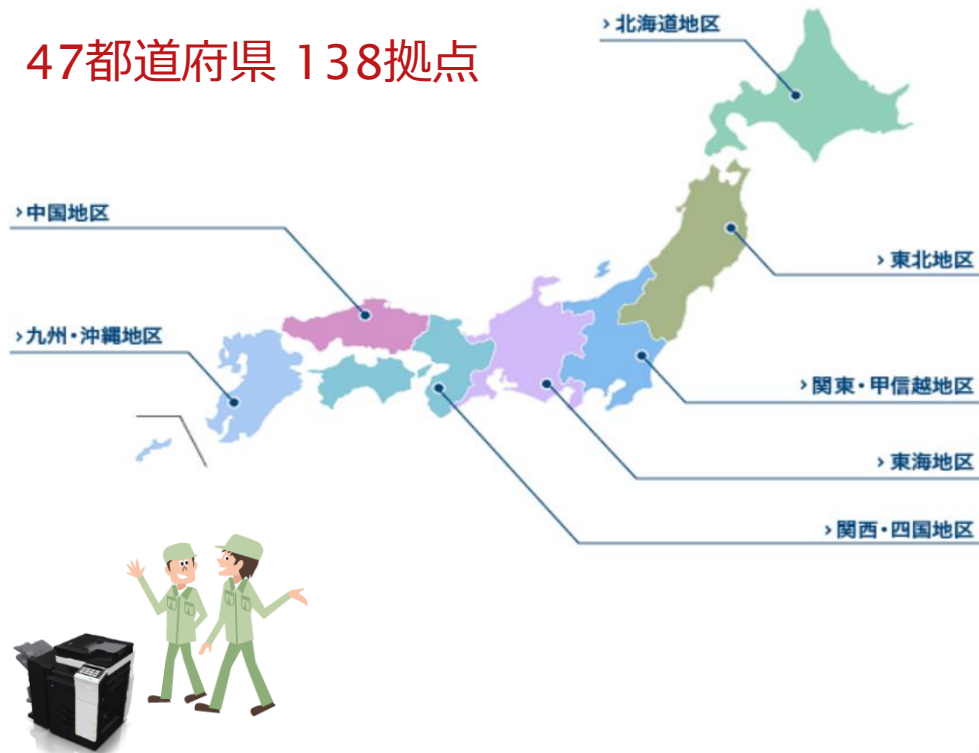
同じ書類を2部門ならダブル、  
3部門ではトリプルで保管している可能性！！

## 3 時間・場所にしばられない働き方の実現

コニカミノルタの取組み テレワーク推進

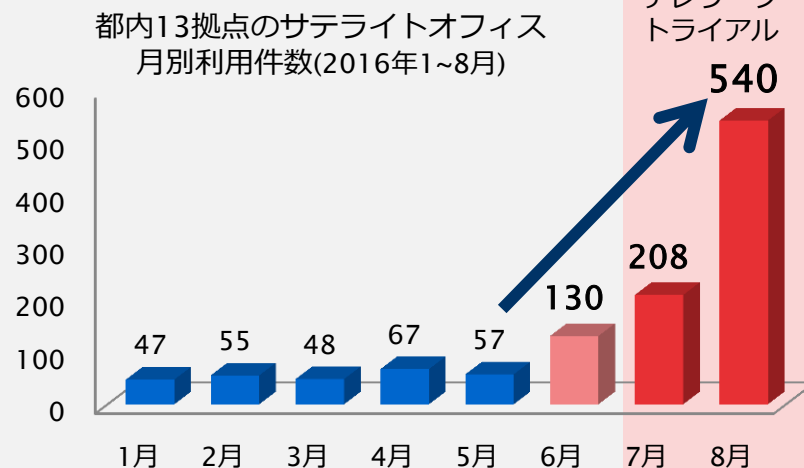
## 既存オフィスのフル活用で全国でテレワークが可能な環境を構築

47都道府県 138拠点



通常サービスマンが利用するサービス拠点も  
「サテライトオフィス」として利活用

テレワークトライアル期間中、  
サテライトオフィス利用件数が増加



テレワークロゴを社用車に印刷し啓蒙

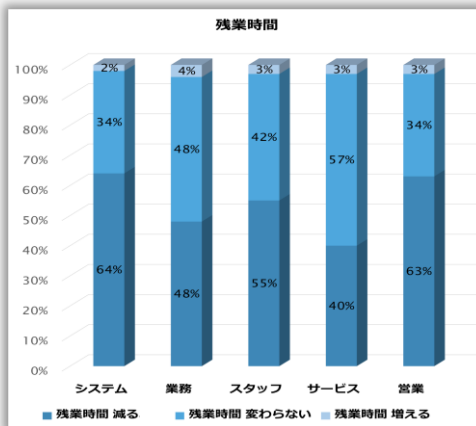


## トライアルで利用価値が社員に浸透し、ES向上に貢献

※社員アンケートによるテレワークの意識調査結果

Q

テレワーク導入で  
残業時間は  
減ると思うか



多くの組織で  
効果を実感

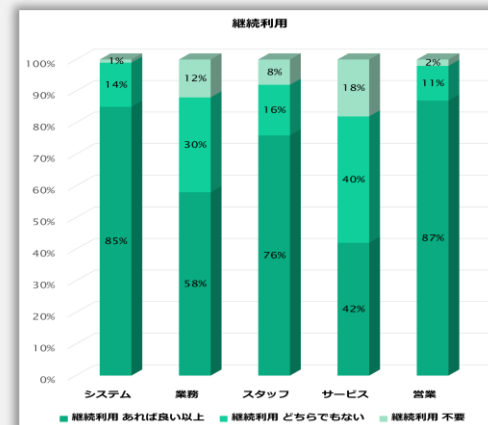
(サービス部門は課題  
がみえた)

	減る	変わらない	増える
システム	64%	34%	2%
業務	48%	48%	4%
スタッフ	55%	42%	3%
サービス	40%	57%	3%
営業	63%	34%	3%

減る

Q

テレワーク  
継続は  
必要か



全ての対象  
組織が継続  
を希望

	必要	どちらでもない	不要
システム	85%	14%	1%
業務	58%	30%	12%
スタッフ	76%	16%	8%
サービス	42%	40%	18%
営業	87%	11%	2%

必要

## スーパーフレックス制度の導入

- コアタイムのないフレックスタイム制度を導入
- 営業職、SE職より先行導入し、1年後に全従業員に適用
- 導入により、社員はより計画的な時間運用へ



## 自主的に部門内コミュニケーションルールを策定

### ■ 営業部門の例

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
午前	今週の行動のアドバイス (上司から部下)	【お客様訪問】直行直帰 (スマホからのSFA※)			行動・成果の振り返り会議 (上司・部下)
午後	【お客様訪問】直帰	【お客様訪問】直行直帰 (スマホからのSFA)			来週の予定と作戦作成

社内コミュニケーション

社内コミュニケーション

- ✓ 次週のスケジュールを義務付けることで、**計画的な営業活動に**
- ✓ **定期的な上司／部下のコミュニケーション**で、コミュニケーション不足解消
- ✓ スマホ、暗号化ノートPC持ち出しや、SSL-VPNで外出先の**空いた時間に業務遂行**
- ✓ **直行直帰を推奨**し、ダラダラ残業を撲滅

## 2017年1月 取組みを評価いただきテレワーク推進賞「奨励賞」を受賞



KONICA MINOLTA

ビジネスソリューション



グローバル 日本

検索

[ホーム](#) [ソリューション](#) [サービス](#) [製品情報](#) [導入事例](#) [サポート](#) [ダウンロード](#) [会社情報](#)[ビジネスソリューション](#) > [リリース情報](#) > コニカミノルタジャパン、テレワーク推進賞「奨励賞」を受賞

トピックス一覧

&gt; トピックス

&gt; リリース情報

&gt; セミナー情報

&gt; 展示会・イベント情報

### コニカミノルタジャパン、 テレワーク推進賞「奨励賞」を受賞

2017年1月17日

コニカミノルタジャパン株式会社

コニカミノルタジャパン株式会社（本社：東京都港区、社長：原口 淳、以下コニカミノルタジャパン）は、一般社団法人 日本テレワーク協会が実施した第17回テレワーク推進賞 テレワーク実践部門で「奨励賞」を受賞しました。

#### テレワーク推進賞について

テレワーク推進賞は、一般社団法人日本テレワーク協会が「ICT（情報通信技術）を活用した場所や時間にとらわれない柔軟な働き方」であるテレワークの一層の普及促進を目的とした取組の一環として平成12年度より実施しているものです。学識経験者、テレワーク実践団体関係者などの審査委員により、テレワークに取り組む目的が明確であるか、目的に基づいた具体的かつ的確な取り組みとなっているか、期待した通りの具体的な成果が得られているか、などの視点から授与されるものです。

今回コニカミノルタジャパンは、テレワーク実践部門、促進部門のうち、テレワークを導入／実践／定着させ、経営効率の向上、ワークライフバランスの向上など、有益な効果を出している企業・団体に授与するテレワーク実践部門において、奨励賞を受賞しました。

#### コニカミノルタジャパンの取り組み

コニカミノルタジャパンは、2013年度に組織横断の「働き方変革プロジェクト」を発足して以来、継続して「働き方変革」に取り組んできました。2014年度の本社移転にともない、ICTインフラの利用促進とフリーアドレス化を実施、外勤者に対しスーパーフレックス制度を導入しました。2015年度には、営業職・技術職に直行直帰を奨励するとともに、サービス拠点などをサテライトオフィスとして活用できるよう環境を整備、テレワークのトライアルも実施しました。2016年度は環境整備のみならず、ワークフローそのものを変革して紙や場所にとらわれないものにすべく、「保管文書ゼロ化」を実施。スーパーフレックス制度の適用範囲を広げるとともに、テレワークのトライアルの範囲を広げ実施しました。

こうした「働き方変革」の取り組みは、自らが行うだけでなく社外の方にも積極的にご提案しています。2014年8月の本社移転以来これまで多くの方にご参加いただいておりますオフィスツアーでは、実際に社員が働いている様子を社外のお客様にお見せしております。展示会などで行っている「働き方変革」についての講演は、自らの経験に基づき直面した課題や解決方法などについてご紹介をしております。また2016年秋より、啓蒙活動の一助となるべく、国内の1,500台以上の営業車及びサービスカーにテレワーク普及ロゴを貼付しております。

#### 第17回 テレワーク推進賞表彰式

主催：一般社団法人日本テレワーク協会

後援：総務省／厚生労働省／経済産業省／国土交通省／東京商工会議所

公益財団法人日本生産性本部／日本テレワーク学会／フューチャリティ



# 自社実践のノウハウを提供 ～コニカミノルタジャパンのノウハウ

自社実践を通じて得たノウハウとナレッジを、ドキュメント、ICTソリューション、オフィスデザインの3つに分類して、提供していきます。

## 【コニカミノルタジャパンの“働き方変革”コンセプト】

### ～いつでも、どこでも、だれでも働ける環境づくり～



#### ドキュメント

#### ICTソリューション

#### オフィスデザイン

#### コニカミノルタ ジャパンの ノウハウ

現状の実態調査を行うスキルとツールをもっている  
働き方変革実現と運用のプロセスをもっている

文書の利活用と電子化の  
最適な方法を知っている

テレワークを可能にする  
コミュニケーションインフラ  
を構築できる

働く場所のトータル  
プロデュースができる

お客様の状況に合わせた  
文書管理ルールをつくれる

ナレッジ・情報共有する  
インフラを整備できる

経験豊富な社内デザイナーが  
手がける快適な最先端オフィス  
をつくりあげる

#### ノウハウを 実現するための ナレッジ

- 文書保管状況のアセスメント
- 電子化対象文書の分類
- 文書管理規程類の策定
- 紙保管文書の削減

- テレワーク開始・展開方法
- 情報の整理・最適再配置
- セキュリティ対策の実施
- ICTツールの設計構築・保守

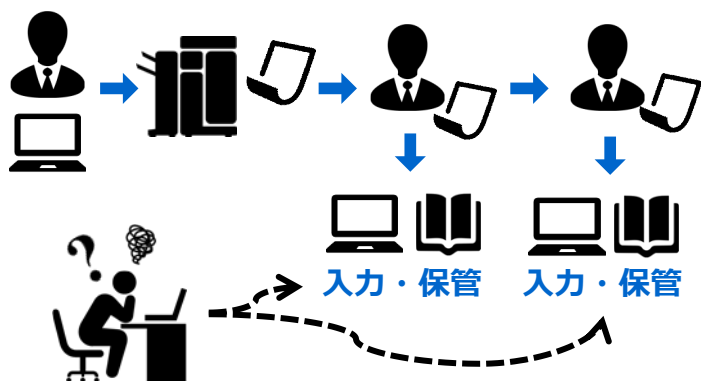
- 働く場の総合的な企画立案
- オフィス空間のデザイン
- オフィス設計・施工のPMO
- オフィス全般のワンストップサービス



## ドキュメント

Before

- ・紙という情報を人がリレーし手入力
- ・同一書類が複数保管され、拠点ごとの異なる運用で管理
- ・保管場所の共有も不十分



非効率的

紙中心で縛られた  
業務プロセス

情報の属人化

オフィス = 職場

アセスメントによる  
現状把握

問題点の抽出

課題解決のための  
プロセス

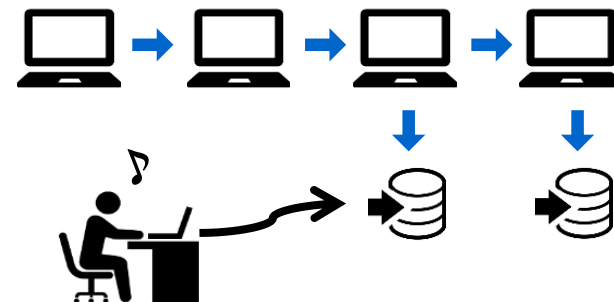
ルール  
文書管理規定の全面改定

システム  
WFシステム入替

人  
文書管理責任者の選任

After

- ・人が介在していたプロセスをシステム入替で排除し工数短縮
- ・統ルールによる運用管理
- ・情報の一元化



業務オペレーションの効率化

効率化

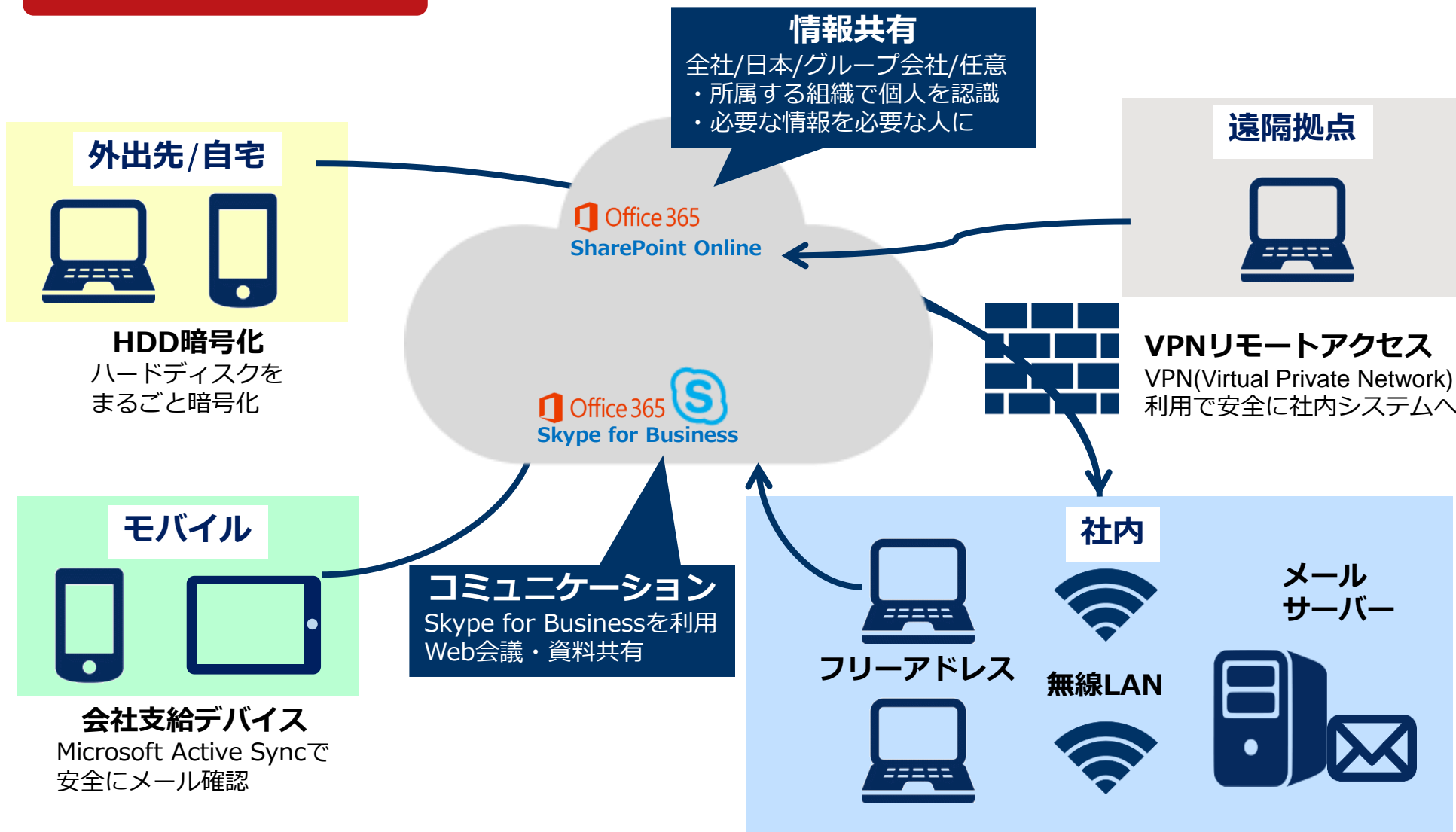
紙に縛られた業務  
プロセスからの解放

情報の検索性向上

オフィス ≠ 職場



## ICTソリューション



## オフィスデザイン

お客様の理想の働き方を実現するために、オフィスデザインはもとより ICTソリューション、文書管理のプロデュース、運用基盤まで 経験豊富なチームが最適なスケジュール・コスト管理等ご支援いたします。

### 3 Appeal Points



お客様の「働き方」を変える独自の提案力



オフィスデザイン、ICT、文書管理までをトータルプロデュース



スムーズな計画を実現するきめ細やかなサポート

“働き方変革”の取り組むテーマに応じて、多数ラインナップしている  
商材・サービスから最適なソリューションを提案いたします。

## 働き方変革の実現 ～いつでも・どこでも働ける環境作り～

### 紙に縛られない働き方の実現

#### コスト削減

効率化による  
業務時間の短縮

#### 業務生産性向上

情報共有・連携  
スピードの向上

#### リスク低減

紙文書による情報  
漏洩リスクの低減

#### 文書管理・運用の見直し



どこから電子化を  
始めればいいか知りたい。

ドキュメントコンサル

#### 紙文書のデジタル化



手間なく、正確に  
デジタル化したい。

Dispatcher Phoenix

#### 文書管理・利活用

部門横断して書類  
を共有したい。  
外出先でも書類を  
閲覧したい。

CrossLead

OnBase

#### 稟議決裁ワーク の効率化

出張中でも決裁  
判断が滞らない  
ようにしたい。

アジャイルワークス

X-point

#### 保管文書ゼロ 化の取り組み

#### 「働き方変革」自社実践 ノウハウの提供

#### テレワークの 取り組み

### 場所に縛られない働き方の実現

#### コスト削減

移動コストの削減

#### 業務生産性向上

情報共有・連携  
スピードの向上

#### リスク低減

BCP対策の強化

#### 情報共有

ファイルを  
どこでも見れるようにしたい。

Office 365

SharePoint

INFO-Palette Cloud



#### コミュニケーション の円滑化

移動先でもチームメンバー  
と連携したい。

Office 365

Avaya Office

IT-Guardians

#### デスクトップ仮想化

どこでも安全に  
業務PCを使いたい。

IT-Guardians

リモートビューサービス

デスクトップ仮想化 (VDI) 応用電子

#### オフィスソリューション

オフィスでのコミュニケーションを  
活性化させたい。

オフィスデザイン

会議活性化ソリューション

#### 印刷業務の効率化



自席以外のフロアからも  
スムーズに印刷した  
い。

Ysoft SafeQ

SmartSESAME SPS

iOption LK-114

IT-Guardians  
MFPユーザー認証BOX

# 自社実践のノウハウを提供 ～コニカミノルタジャパンが提供する支援メニュー

働き方変革は目的ではなく、ビジネスの成長を目的に経営戦略を前提に  
トップダウンで手段のひとつとして捉え、取り組むことがポイントです。

## 経営戦略

効率改善・生産性向上

あるべき姿・ビジョン

## 働き方変革

働く基盤

ビジョン  
企業文化

オフィス  
環境

仕組み  
ポリシー

人材確保  
事業継続

働き方変革  
基盤

コミュニケー  
ション基盤

コラボレー  
ション基盤

スケジュール  
施設予約

認証セキュリ  
ティー

コニカミノルタジャパンの働き方変革 実行プロセス策定支援サービスは、お客様の状況に応じて柔軟かつ適切な対応を行っています。

## ご提供内容

課題の  
棚卸しから  
着手したい

### ケース 1.

## プレメニュー “実行プロセスの策定支援”

働き方変革のコンセプト作成から支援

具体的に  
解決したい  
課題がある

### ケース 2.

紙にしばられない

場所にしばられない

働き方変革の取り組むテーマに応じて  
商品・サービスから  
最適なソリューションを提案

課題の棚卸しから着手されたいお客様も、働き方変革を実現させるコニカミノルタジャパンのノウハウを盛り込んだ実行プロセス策定の3ステップをご用意しています。

課題の棚卸しから  
着手したい

ケース 1.

プレメニュー “実行プロセスの策定支援”  
働き方変革のコンセプト作成から支援

1stステップ（現状確認）

2ndステップ（理解・検討）

3rdステップ（策定）

## ◆ 現状確認

- ・ ヒアリングシート  
文書管理/ICTインフラ/  
オフィス環境/
- ・ KPI基礎データ
- ・ 社内規程確認 など

## ◆ 第一回ワークショップ & コニカミノルタジャパン オフィスツアー

## ◆ 全社員アンケート

## ◆ 第二回ワークショップ



## ◆ 分析 & 働き方変革 実行プロセス策定





## 【A社様】が目指す将来の働き方

**ビジョン** いつでも どこでも だれでも働ける環境づくり

**狙い**

- ・ 持続的に成長し稼ぐ事業会社への転換
- ・ 高収益性・高生産性体質への構造改革

**経営**

方針  
働き方変革の実践。  
組織として変革の運営・体制を支援する。

ありたい姿  
効率の良い直行直帰のもと、融通の利く業務スタイル。社員は様々なICTツールを使い、何時でも何処でも業務が可能。

あるべき社内環境

ICT

人事

設備

**現場**

ありたい姿  
無理な出社と帰社がなくなり、直行直帰が定常化している。何処でも安全に仕事ができるようになっている。周囲で仕事をしながら、育児・介護をしている社員が普通にいる。

文化

将来の姿

- ・ 効率の良い直行直帰
- ・ 個人の業務スタイルに合わせられる融通の利く時間管理
- ・ 何処でも安全に、事務所と同様レベルの仕事ができるようになっている
- ・ 周囲で仕事をしながら、育児・介護をしている社員が普通にいる
- ・ 余裕を持った計画性のあるスケジュールを立てられる

・ 定量目標

- ✓ 増加：業務生産性、ES満足度、働きがい
- ✓ 削減：早期退職率、残業時間、移動費、光熱費

**事業環境**

コスト削減・情報セキュリティの強化・業務の効率化・社員間の情報/ナレッジの共有・ITインフラの見直し(サーバー、ストレージなど)・クラウドコンピューティングの活用・営業支援/顧客管理システムの強化・ビッグデータ活用の取組み・在宅ワーク・ダイバーシティへの取組み・賃上げ・人財確保・マーケティング強化

**社会環境**

日本の人口問題・超少子高齢化社会・災害対策・働き方改革・グローバルビジネスへの対応強化・テレワーク対応・マイナンバー・医療等ID・第4次産業革命・サイバーセキュリティ上の脅威・インバウンド拡大・SDGs・

## ～自社実践のノウハウを提供します～

「今までの働き方を変革しなければならない」ことは理解しているものの、  
「どう考えればいいのか？」「どう進めればいいのか？」  
が分からないという企業もあるのではないのでしょうか・・・

そのような企業におすすめしたいのは、  
まずは「**自社の現状を深く知ること**」から始めてみる事です。

なぜなら、コニカミノルタジャパンは様々な自社実践の経験を通じて、  
「企業の状況によって最適な変革方法は異なる」ことと、  
「変革の実行プロセス自体に大きな価値がある」ことを学んだからです。

**自社実践**を行ったコニカミノルタジャパンだからこそ、  
それぞれの企業に合った最適な方法を一緒に考え、  
運用から定着までの実行プロセスに**並走**していくことができるのです。

そんな私たちコニカミノルタジャパンにお手伝いさせていただき、  
あなたの企業が目指す「働き方変革」を実現しませんか？





**働き方変革は  
コニカミノルタにお任せください！**



ご清聴ありがとうございました。



**KONICA MINOLTA**